

令和5年度1学期終業式「夏の探究」7/21

明日から夏休みです。好きなことにチャレンジする夏休み。楽しみですね。今年の夏休みのキーワードは、このノートに隠されています。「探究」です。特に頑張ってもらいたいのが、読書感想文と調べる学習コンクールです。今日は、その2つに、楽しく取り組むヒントをお話しします。

夏休みはいつもよりたくさん本を読むと思いますが、その中で「あっ、すごいな」とか「へえ、おもしろいな」とか、本を読んで感じたことを「誰かに伝えたいな」という本に出会うことがあります。自分が何を、どう感じ、どう考えたかを、誰かに伝えたいな、というのが読書感想文です。「この本には、こんなことが書かれています」というように、本のあらすじを紹介することではありません。ここがポイントです。

相手に伝えるためには、特に書き出しが大事です。例えばこの絵本、「もこ、もこもこ、によき…」と始まります。どうですか？ その先が読みたくなりませんか？ ワクワクしますね。感想文を読んだ人に、あっ、この先も読みたいな！と思わせる書き出しが大事です。今年の夏は、自分の思いが伝わる感想文にチャレンジしてみてください。

図書館を使った調べる学習コンクールは、すでにクラスで、問いづくりや取り組み方の学習をしていますね。あるクラスで、先生が、①「調べ学習（課題解決学習、探究的な学習）は、自分が調べたいと思うことを、自由に決めることができるんだよ」とおっしゃっていました。なるほどなあと思いました。学校の授業とは違いますね。そして、②「しかも自分の好きな方法で、調べていいんだよ」と続けてました。本で調べる、人に話を聴く、見に行く、体験する、実験する…、どんなやり方でもいいんです。何だかワクワクしてきますね。最後に、③「発表の仕方も自由なんだよ」ということです。

どんどん発想が広がり、いろいろな探究にチャレンジしたくなりますね。では、9月1日、元気にお会いしましょう。